

2030年 長期ビジョン

日本、そして海外の外食ビジネスの発展に貢献する企業グループを目指す

トーホーグループのビジネス領域における
社会的課題・機会

ステークホルダーの期待

グループを支える資本

財務資本

P60 をご確認ください。

<https://www.to-ho.co.jp/ir/5year.html>

営業基盤

拠点数：**204**拠点 グループ会社：**21**社
(国内15社、海外6社)

人的資本

※2025年7月31日現在

従業員数：**4,159**人 うち嘱託、パートタイマーなど
1,750人

※従業員数は就業員数であり、パート及び嘱託社員は1日8時間勤務換算人員を外数で記載しています。

培ってきたこと

※2025年1月31日現在

- ・ 外食ビジネスをサポートしてきたノウハウ
- ・ ブランド力
- ・ 様々な外食業態のお客様基盤
- ・ 幅広い調達ネットワーク
- ・ 多様な販売チャネル(配送、店舗、EC サイト、FC)
- ・ グループシナジーによる外食産業へのトータルソリューションの提供

調達・加工

業務用に特化したプライベートブランド商品

<https://www.to-ho.co.jp/business/distributor.html#product>EAST BEE
Fine Quality

自社焙煎コーヒー

toho coffee

<https://www.to-ho.co.jp/business/coffee/>

ナショナルブランド商品など

中期経営計画

SHIFT-UP
2027

(2025/02-2027/01)

3つの重点施策

- 01 新たな成長ステージへの変革
- 02 サステナビリティ経営の推進
- 03 企業認知度の向上と株主還元継続

企業価値を支える要素

経営理念、経営のキーワード、サステナビリティ方針、toho group wayなど



ディストリ
ビューター
事業



キャッシュ
アンド
キャリー事業



フード
ソリューション
事業

連携

営業・販売

財務目標>>>2027 年1 月期

	2024 年度(25/1 期)	2026 年度(27/1 期)
売上高	246,465 百万円	270,000 百万円※
当期純利益	4,485 百万円	4,800 百万円
ROE	15.5%	10.0% 以上
PBR	1.0 倍	1.0 倍以上

※2025 年 3 月 13 日付「2025 年 1 月期決算短信」において、2027 年 1 月期の売上高目標を 2,650 億円から 2,700 億円へ、当期純利益目標を 45 億円から 48 億円へ、それぞれ上方修正しました。

マテリアリティ

- ・ 美味しくて、安心・安全な食の提供
- ・ 持続可能な経営の継続
- ・ 未来へ繋げるための環境対策の取り組み
- ・ 個性の尊重と能力を発揮できる組織の構築
- ・ 地域社会発展への貢献

01 経済的価値

売上高目標
3,000億円
(2030年1月期)

02 社会的価値

外食ビジネスを営むお客様

- ・ 豊富な食材の提供
- ・ 持続可能な食の提供
- ・ 食の安心・安全
- ・ 選ばれるお店づくりの支援
- ・ 飲食店の人手不足対策への貢献
- ・ 地域の食文化の継承

03 2030年の目指すべき姿

- ・ グループに起因する食品事故ゼロ
- ・ サステナブルフード開発強化
- ・ ガバナンスの更なる強化
- ・ 温室効果ガス排出量の削減
- ・ 従業員の働きがいや誇りの醸成、従業員エンゲージメント向上等
- ・ 社会貢献活動の継続
- ・ 食を通して豊かな地域づくりに貢献する活動の継続